

## 製品安全データシート

1. 製造者情報

会社	昭和高分子株式会社		
住所	東京都港区芝大門一丁目13番9号		
担当部門	大分工場 品質保証課		
電話番号	097(521)0664	FAX番号	097(524)0055
緊急連絡先	大分工場 品質保証課	電話番号	097(521)0664

登録番号 EITJ0762

作成日 2008年 4月 25日

改訂日 2008年 6月 20日

製品名 (化学名、商品名等) : ポリソール EVA ADE-107

2. 物質の特定 単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名 : エチレン・酢酸ビニル共重合体水性エマルジョン

化学式 :  $-(C_2H_4)_m-(C_2H_3O_2)_n-$

成分及び含有量 : エチレン・酢酸ビニル共重合体 47 ~ 51 %  
水 49 ~ 53 %

化審法・安衛法番号 : (6)-6

CAS No. : 24937-78-8

国連分類及び国連番号 : 危険物に該当しない。

PRT法 : 規定量以上含有しない。

安衛法通知対象物質 : 規定量以上含有しない。

3. 危険・有害性の分類 分類の名称 : 分類基準に該当しない。

危険性 : 知見なし

有害性 : 知見なし

環境影響 : 知見なし

4. 応急措置

目に入った場合 : 清浄な水で最低15分間洗眼した後、直ちに眼科医の手当てを受ける。

皮膚に付いた場合 : 付着した衣服、靴を脱ぎ、付着した部分を水または救急湯を流しながら洗浄する。

吸入した場合 : 蒸気、ガスなどを吸入して、気分が悪くなった場合には、直ちに新鮮な空気のある場所に移し安静、保溫に努め、速やかに医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗い、直ちに医師の診断を受ける。

5. 火災時の処置

消火方法 : このもの自体は燃えないが、水が燃焼した後の乾燥物は可燃性である。燃焼の際は、燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。延焼の恐れのないよう水スプレーで周辺を冷却する。

消火剤 : 水、強化液、泡消火剤、粉末消火剤

6. 漏出時の処理 流路を毛布・土嚢等を用いてせき止め、多量流出の場合はバキューム等で汲み上げ、少量流出の場合は、おが屑、土砂、バーライト等を混ぜたモルタル状として固固回収する。  
 作業の際は、長靴、手袋、保護眼鏡等の保護具を着用する。  
 河川、湖沼、へ流出した場合は、必要に応じ、消防署、都道府県市町村の公害関連部署、河川管理局、水道局、保健所、農協、漁協等に連絡する。

7. 取扱い及び保管上の注意  
 取扱い : 取扱いは、換気のよい場所で行なうこと。  
 目、皮膚への接触を防止する為、状況に応じ保護眼鏡、保護手袋等の保護具を着用する。  
 スプレーミストや蒸気が発生する作業の場合は局所排気装置を設置するか、または、フィルター付き保護マスクを使用する。  
 保管 : 凍結、直射日光を避け、屋内で保管する。  
 保管時の温度は、5℃以下または40℃以上にならないようにする。皮張り、腐敗防止の為に速やかに使用するが、使用後は密閉する。

8. 暴露防止措置  
 密閉濃度 : 設定されていない。  
 許容濃度 : 日本産業衛生学会 (99年度版) : 設定されていない。  
 ACCIH (99年度版) : 設定されていない。  
 設備対策 : 状況に応じ局所排気装置等を設置する。  
 保護具  
 呼吸用保護具 : 着用が望ましい。  
 保護眼鏡 : 着用が望ましい。  
 保護手袋 : 着用が望ましい。  
 保護衣 : 着用が望ましい。

9. 物理/化学的性質  
 外観等 : 乳白色の液体  
 沸点 : 約100℃  
 蒸気圧 : 約2300Pa (20℃)  
 揮発性 : なし  
 融点 : 約0 (℃)  
 比重又は相対比重 : 約1.06 (20℃)  
 溶解度 (水) : 水で無限大に希釈可能。

10. 危険性情報  
 引火点 : なし  
 発火点 : —℃  
 爆発限界 上限 : —%  
 下限 : —%  
 可燃性 : このもの自体は不燃性  
 発火性 (自然発火性、水との反応性) : なし  
 酸化性 : なし  
 自己反応性・燃焼性 : なし  
 粉塵爆発性 : なし  
 安定性・反応性 : 通常の条件下では安定  
 その他

## 1 1. 有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)

皮膚腐食性	:	反応に付着したままにすると、炎症を起こす場合がある。
刺激性 (皮膚・眼)	:	事例はないが、眼粘膜を刺激する。 蒸気を吸入すると、頭痛等を起こす場合がある。
急性毒性 (50%致死量を含む)	:	知見なし
がん原性	:	知見なし
変異原性(微生物、染色体異常)	:	知見なし
生殖毒性	:	知見なし
催奇胎性	:	知見なし
その他	:	知見なし

(水と反応して有毒ガスを発生する等を含む)

## 1 2. 環境影響情報

分解性	:	知見なし
蓄積性	:	知見なし
魚毒性	:	河川等に流入した場合、エマルジョン中の樹脂の粘着による呼吸困難の為、魚類が死亡する可能性がある。
その他		

## 1 3. 廃棄上の注意

廃棄は焼却により行なう。  
 洗浄水等の排水は凝集沈殿、活性汚泥等の処理により清浄にしてから排出する。  
 排出に際しては、水質汚濁防止法にご注意下さい。  
 また、廃棄物については、廃棄物処理法の定めるところに従う。

## 1 4. 輸送上の注意

運搬に際しては、容器に漏れ等がないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行なう。

参考資料 : 日本エマルジョン工業会編「合成樹脂エマルジョンの輸送事故対策指針」

## 1 5. 適用法令

日本化学工業協会編「製品安全データシートの作成指針」の分類基準に掲げられた諸法令に該当しない。

## 1 6. その他 (自主管理規定、記載内容の問い合わせ先、引用文献等)

ホルムアルデヒド基準 : (日本接着剤工業会) 室内空気質汚染対策のための自主管理規定  
 JAJA007034 F☆☆☆☆  
 4VOC放散速度基準 : 日本接着剤工業会自主管理規定 JAJA-402578-4VOC 基準適合

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特別な取扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上ご使用ください。  
 記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。

参考資料 : 日本化学工業協会編「製品安全データシートの作成指針」